



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



収穫が楽しみ（宮戸小学校）



うまく入らないよ～（中央小学校）



丹精込めて作りました

- 2 議長、副議長あいさつ・新議会議員紹介
- 4 4・5月臨時会
- 5 予算審査特別委員会
- 6 6月定例会
- 10 ここが聞きたい！7人の議員が一般質問
- 17 議会活動状況
- 18 議会の構成

No. 31

2014. 7. 31 発行



むかわ町議会

☎054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

新議員が決まる

～町民のためにがんばります～



木下 隆志 (きのした たかし)



津川 篤 (つがわ あつし)



議長 三倉 英規 (みくら ひでのり)



小坂 利政 (こさか としまさ)

4月25日の初議会の中で議長に就任した三倉です。
私達の仕事は町民の声をいかにして町政に届け反映させることが出来るかだと思っています。14人の議会議員が力を合わせて頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



星 正臣 (ほし まさおみ)



佐藤 守 (さとう まもる)



大松 紀美子 (おおまつ きみこ)

平成26年4月13日一般選挙で選出された議員を紹介します。
(任期 平成26年4月23日～平成30年4月22日)
新たな議会構成は、16ページに掲載しています。



山崎 真照 (やまざき まさあき)



北村 修 (きたむら おさむ)



長谷川 健夫 (はせがわ たてお)



副議長 野田 省一 (のだ しょういち)

議会基本条例を制定し、議会の果たす役割も改めて確認されました。今後も実践を通して議会、町政により関心を頂けるよう努め、また新町としてむかわ町がステップアップできるよう、さらに努力します。



三上 純一 (みかみ じゅんいち)



中島 勲 (なかじま いさお)



山崎 満敬 (やまざき みつよし)

4月・5月臨時会開催

4月25日に第3回臨時会、5月12日から5月14日に第4回臨時会が開催されました。

第3回臨時会は、改選後の初議会となることから議長、副議長、議会構成の選挙及び各委員会の委員を選任して新たなスタートをいたしました。

第4回臨時会では予算審査特別委員会も開催され、各会計予算が審議されました。

第3回臨時会では、議会構成選挙5件、承認4件の専決処分、議員からの監査委員選任に同意しました。

承認

◆平成25年度一般会計補正予算

特別地方交付税の増額などにより9億7千498万円を追加し、91億549万円とする。

◆平成25年度国民健康保険特別会計補正予算

国庫負担金、共同事業交付金の増加により3千万円を追加し15億4千654万円とする。

◆町税条例の一部改正

◆国民健康保険税条例の一部改正

いずれも地方税法等の改正によるものです。

同意

◆議会議員の監査委員選任

中島 勲 議員が選任されました。

第4回臨時会では、同意5件、議案7件、選挙1件が審議されました。

同意

◆監査委員の選任

◆副町長の選任

◆教育委員会の選任（2件）

◆固定資産評価委員の選任

議案

平成26年度各会計予算について審議し、予算審査特別委員会に付託して可決されました。

◆一般会計予算

◆国民健康保険特別会計予算

◆後期高齢者医療特別会計

◆介護保険特別会計予算

◆上水道事業会計予算

◆下水道事業会計予算

◆病院事業会計予算

選挙

選挙については、選挙管理委員会委員4人、補充員4人の選挙を行いました。

選挙管理委員

出蔵 貢

栗原 眞一

只野 勝江

丹治 秀昭

平成26年度 各会計予算総括表（暫定・骨格・政策）

（単位：万円）

会 計 名	暫定予算（3月）		本年度予算骨格（5月）	補正予算政策（6月）	
	歳 入	歳 出			
一 般 会 計	11億6,504	11億1,994	73億2,450	83億570	
特 別 会 計	国民健康保険 保険事業勘定	45	1億3,848	14億4,348	14億4,348
	国民健康保険 直診勘定	117	1億2,454	4億9,304	4億9,304
	計	162	2億6,302	19億3,653	19億3,653
	後期高齢者医療特別会計	4	659	1億3,262	1億3,294
	介護保険特別会計	3,366	674	8億8,676	8億8,714
小 計	3,534	2億7,636	29億5,592	29億5,662	
公 営 企 業 会 計	上水道事業会計	1,544	5,517	4億3,819	4億3,819
	下水道事業会計	786	4,091	6億1,389	6億1,389
	病院事業会計	38	69	3億5,115	3億5,115
合 計	12億2,404	14億9,309	116億8,367	126億6,557	

※ 暫定予算は、4～6月までの3ヶ月分の予算です。（暫定予算は歳入、歳出に差違があります。）

6月の補正予算は、町長の政策が反映された予算です。

注) 千円単位で切捨てしています。

平成26年度予算審査特別委員会

平成26年度むかわ町各会計予算（骨格予算）は、5月12日・14日の予算審査特別委員会（津川篤委員長）で審査し、認定すべきものと決定しました。

各会計総額 116億8,367万円

（前年比4.9%減）

一般会計は73億2400万円【ふるさと納税報償費・防災対策費など】

一般会計ほか6件の会計予算に対して41項目の質疑を行いました。

【主な審査事項】

◆ 一般会計

【総務費】

【質疑】

大松紀美子委員 ふるさと納税額の見込みは。

田所隆総務企画課主幹 寄付金4千万円で、その半額程度を特産品で提供することになります。

三上純一委員 町の一人当たりの行政コストはどの程度の水準にありますか。

高田純市総務企画課主幹 現在計算していませんが今後検討します。

山崎満敬委員 職員が減少しています。職員のスキルアップ等に対する予算も必要では。

竹中喜之町長 職員のモチベーションを図るような施策等も含め、6月以降に提案します。

佐藤守委員 交付税は国勢調査の人口によって変わりますが、鶴川高校や穂別高校の寮生はどのようにになりますか。

田所総務企画課主幹 国勢調査

の所要要件は住民基本台帳による要件ではなく、そこで生活しているかどうかで人口がカウントされます。

小坂利政委員 子育て支援に対する制度はさまざまあります。

一貫性や統一した施策対応が必要と考えますが。

奥村誠治町民生活課課長 子育てに関わる施策を総合的に進める必要があります。

25年度に行った子育て世帯へのアンケート等に基づいた整備計画を今年度中に策定し、そのなかで検討します。

【農林水産業費】

【質疑】

北村修委員 豚の流行性下痢（PED）は苦小牧や厚真でも発生しています。予算も含めた対応が必要では。

鎌田晃産業振興課主幹 養豚については、自主防疫協議会で体制を強化しています。それに対する消毒用の薬品などに助成をしていきます。

三上委員 集落センターなどの公共施設がバリアフリー化され

ていません。高齢者や障がい者への配慮が必要では。

高田総務企画課主幹 大きい施設から整備していますが、すべてに行き届いていません。

今後利用状況も含め調査検討します。

【商工費】

【質疑】

大松委員 産業多角化推進事業の利用見込みと地域おこし協力隊の事業内容は。

今村繁吉産業振興課課長 事業は3件予定し、それに伴うアドバイザーの派遣、貸付金等に300万円の予算を計上しています。

また、地域おこし協力隊の制度は、最長3年で交流人口穂別協議会の事務局員として農家民泊や福島キッズの受け入れなどを担当します。

中島勲委員 博物館に関する化石のクリーニングの予算は。

【教育費】

【質疑】

佐藤委員 山村留学支援事業の200万円の予算内容は。

◆ 一般会計歳入

【質疑】

野田省一委員 消費税の問題をどのように想定されて予算編成しましたか。

高田総務企画課主幹 今回は骨格予算ということで料金等の改定、条例案の改正は提出していません。

北村委員 国の地方財政に基づき、歳入では多くの部分で減額対応されていますが。

高田総務企画課主幹 地方財政計画により譲与税、交付税関係が影響を受けます。

今回の骨格予算につきましては生活に影響のないように、最低限を財政措置しました。

※質疑事項は要約されています。

6月定例会

平成26年度補正予算（一般会計・特別会計・企業会計）

126億6,557万円

平成26年度、第2回議会定例会は、6月15日（日曜議会）から16日の2日間開催されました。

本年度の当初予算は3月に町長選挙、4月に町議会議員選挙があつたため、義務的経費や経常的経費を中心とした骨格予算として編成されていましたが、今議会での補正で政策的経費や新規事業等を中心とした肉付け予算が追加されました。

7名による一般質問の後、町長から提出のあつた報告2件、本年度一般会計補正予算案など議案11件、意見書案7件を審議しました。

議案

◆辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定及び変更（可決）

- ①旭岡2号橋梁整備事業策定
- ②和泉地区での苫小牧広域森林組合によるチップ加工装置整備補助事業策定
- ③生田地区での防火水槽・消防ポンプ車整備の変更

【質疑】

津川篤議員 苫小牧広域森林組合によるチップ加工装置整備補助事業について、むかわ町だけが約1億円余の補助金を支出するのは、
渋谷昌彦副町長 営利施設への補助は属地主義による地元負担が多く、各構成町での負担は難しい課題です。

◆工事請負契約の締結（可決）

- ①工事の種類 放課後子どもセンター新築建築主体工事
- ②契約の方法 指名競争入札
- ③契約の金額 1億5千714万円
- ④契約の相手方 ㈱小金澤組むかわ本店

条例改正

◆むかわ町高齢者等生活支援条例の一部を改正（可決）

（人工透析患者等移送サービスの利用料を無料にするための条例改正）

【質疑】

大松紀美子議員 透析の現在の患者数、バス利用は何人か。自力通院の通院費の補助は、
奥村誠治町民生活課長 送迎サ

ービスを受けているのは8名です。自力通院は道・町の通院助成、補助を受けています。

◆消費税率引き上げに伴う関係条例の整理に関する条例（可決）

（四季の館他、使用料の改定）

【質疑】

大松議員 他の町村では公共料金への消費税3%増への転化を見送るところも出ています。上下水道は800万円もの負担増になります。

増税分の転化はいかがか。

高田純市総務企画課主幹 課税対象となる使用料を引き上げなければ、基本的に料金の引き下げになるとの考えです。

大松議員 全体では3%転化から8%転化となっています。住民周知は、

高田総務企画課主幹 8月1日からの施行です。7月広報や各施設に提示するなど周知します。

北村修議員 すでに10%を想定していることですが、暮らしへの影響は容易ではありません。どのように考えますか。

暫定骨格予算で、費用を一般会計から振り当てています。一年間くらいは猶予期間が必要では。

10%になった場合今回の改訂に上乗せするのですか。

高田総務企画課主幹 負担が上がることを良しとしているわけでは有りません。10%になった時点について今から上乗せすることを決定していません。

【反対討論】

北村議員 増税分の転化については、慎重な対応が必要との考えから反対します。

【賛成討論】

野田省一議員 消費税は国が決めてきた問題。使い道は社会保障に限定されている。国が決めたことを充分理解することから賛成します。

(賛成11人・反対2人起立多数により原案のとおり可決)

◆一般会計補正予算(可決)

既定の歳入歳出予算の総額に9億8千119万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を83億570万円とする。

質疑

大松紀美子議員 合併記念事業で、新しい音頭を作ることはいっています。

新たにダンスとかオリジナルソングを追加するのですか。田所隆総務企画課主幹 昨年度からの継続事業で、町民に親しまれる歌と踊りを創作しようと始まったものです。むかわ音頭がいいのか、あるいは子ども向けのキッズダンスなども考えていて、それらを総称してオリジナルソング・ダンスという形で予算計上しています。

津川篤議員 買い物弱者支援事業補助金について、旧穂別町時代から農協に対して補助金を支出していたのですか。山岡康伸支所長 旧町時代には支出していません。

現在、富内地区では商店が一軒もありません。お年寄りが増え、買い物に不都合をきたしています。

新規ですが補助金を約1千100万円計上しています。高田純市総務企画課主幹 とまこまい広域農協が購入する移動販売車の費用の一部を助成したい旨の要望があり、これが買い物弱者等の支援として、また北海道の地域づくり総合交付金での対応が可能であり、車両購入予定価格1千500万円の4分の3を補助するものであり、町補助金のうち半分は道からの補助金を充当します。

津川議員 補助金が高額なので、農協に対して相応しい価格で商品を供給するよう指導をすべきであると考えますが。

山岡康伸支所長 燃料をかけた移動販売であり、買い物だけでなく地域の見回り機能も期待できます。竹中喜之町長 高齢者の見守り体制あるいは、サービスの面とプラスアルファで価格も含めて農協と今後連携を図りながら進めていきます。

大松議員 四季の館施設管理委託料に多額の修繕費が含まれるのはなぜですか。

渋谷副町長 休館日が無い四季の館の特性上、営業活動に支障がないよう特例的な形で委託料に含めました。

野田省一議員 四季の館の施設管理委託料4千100万円について、施設改修工事にかかる経費を一括して管理委託料として支出するということが工事を誰が入札するのか。

また見積もり合わせをするのかあるいは事業者にストレートで委託するのか。

渋谷晶彦副町長 委託料金は合計金額であり、内訳としては数十万から数百万円レベルのものが相当含まれています。分離してそれぞれの場所での修繕工事となります。4千100万円の一括工事ということではありません。

工事執行に当たっては、四季の館がそれぞれ発注し全件見積りを徴収します。

専門的な工事もあり、一社とすることもあるかと思いますが、透明性が出るような形で町としても関与し、指導していきたい

と考えています。

(四季の館の委託料について内容精査のため45分休憩)

大松議員 不妊治療費助成金について、道の補助金上限15万円とむかわ町の上限30万円、補助合計で45万円が助成されるとの見方で良いのですか。

また、補助を受ける人の所得制限はどのようになっているのか。

奥村誠治町民生活課長 総額の費用の中で道の助成金を受けられる方は、まずこれを受けてそのほか自己負担額30万円までを上限に町として上乗せの助成をしたいという考え方です。

道の助成の場合、国の全体的な仕組みの中で道が窓口となっています。

所得制限ですが、道の助成金

については一定の制約がありません。本町としては所得制限は設けない考えです。

大松議員 一般不妊治療と特定不妊治療について今年度対象人数をどのように想定していますか。

奥村町民生活課長 医療保険で適用にならない一般不妊治療で



キャベツ畑



鷓川地区共進会

は7人を想定しています。
 特定不妊治療については過去の実績を参酌し、30万円上限の10回で合計405万円を想定しています。
 小坂利政議員 新規就農対策給付金との関連事業についてですが、新規就農者の家族が増えた

場合、住宅環境、教育環境整備が必要となりますが、この給付金を含めてどのような構想をもっていますか。
 竹中町長 今後、生産者、農協と協議し、27年度には担い手対策の全体像を明らかにしていきます。

大松議員 安心リフォーム制度について予算計上されていますが、これまでもこの制度を利用する方が増えていません。
 今年度予算について、もっと利用しやすい制度変更を考えていますか。

また、町道整備の中で土地購入補償金減額とあります。
 移転補償費と考えますがこれの算出基準は。

さらに西郊公園の遊具改修で大きな金額を計上していますが具体的な内容については。

山口義雄建設水道課参事 安心住宅リフォーム制度は平成24年から実施しています。

まだ2年しか経過していませんので制度の改正というところまでは考えていません。

為田雅弘地域経済課長 移転補償費については、今回の補正予算での土地購入費の減額と補償金の減額については、土地購入費及び補償金の額が確定しましたので不要額について減額するものです。

移転補償費の算定については、国・地方公共団体・公社及び公益企業体で組織している北海道用地対策連絡協議会の算定基礎をもとに算出しています。

公園遊具改修の西郊公園です。非常に利用度が高い公園です。大型の木製遊具・ベンチなど多数の遊具がありこれらを全面的に改修する予定で予算を計上しています

佐藤守議員 町営住宅の建物解体工事を450万円経常していますが場所の説明がありませんでした。

洋光団地の解体工事と受けてみてよろしいですか。

山口建設水道課参事 洋光団地ではなく、穂別の緑ヶ丘団地2棟の解体工事です。

佐藤議員 住宅マスタープランの中で洋光団地の解体計画はどのようになっていますか。

渋谷副町長 洋光団地の建て替えとして末広団地の設計です。これらの工事が進んでいった段階で洋光団地は随時解体する考えです。

三上純一議員 洋光団地入居者の環境水準は依然として低いです。住宅環境を上げる手法の考えは。また、洋光団地からの引越しを依頼する場合、引越し経費の負担は。

山口建設水道課参事 長寿化計画に沿って劣悪な住宅を少しでも早く解体して環境整備に切り替えて行くような方向で進みたいと思っています。
 引越し経費負担は難しいということとなります。

山崎真照議員 都市公園整備事業についてですが、現在のツツジ山及び周辺道路の植栽ツツジが少なくてさみしい状態です。つじと春のアスパラまつりが開催され、町外からのお客さんも徐々に増えています。

来年度、例えば穂別事業団の人たちの協力を願い、何年かかけて整備をするという考えはありませんか。
 竹中町長 今後の検討課題とします。

大松議員 防災対策事業で避難所を設置するとありますが具体的に。
 田口博総務企画課主幹 避難所の標識及び非難誘導標識の設置をする工事であり避難所をつくる工事ではありません。

採択された意見書

◆手話言語法（仮称）の制定を求める意見書

◆規制改革会議意見書の取り扱いに関する意見書

◆平成26年度北海道最低賃金改正に関する意見書

◆義務教育国庫負担金制度堅持・負担率二分の一への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・充実に向けた意見書

◆地方財政の充実・強化を求める意見書

◆道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

不採択となった意見書

◆「消費税10%」実施の中止を求める意見書

【反対討論】

山崎満敬議員 みんなで納めないと日本が借金だらけになる。国会で決まったことを信じ、消費税10%はやむおえないという立場から反対します。

【賛成討論】

北村議員 消費増税分は社会保障に使われるといわれていたが2014年国家予算では0.5兆円です。これでは約束違反というのが国民の声です。10%になれば地域経済をいっそう悪化させることから賛成とします。

その他議案等

◆平成25年度一般会計繰越明許費

◆平成25年度上水道事業会計繰越明許費

◆北海道市町村総合組合規約の変更

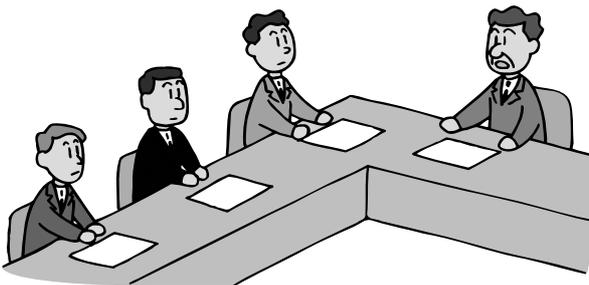
◆北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

◆後期高齢者医療特別会計補正予算

◆介護保険特別会計補正予算

◆上水道事業会計補正予算

◆下水道事業会計補正予算



議会を傍聴しませんか？

議会はどなたでも傍聴出来ます。
ご気軽に傍聴して下さい。

次回議会は9月に予定されております。

一般質問や議案審議の様子を目と耳で感じてみませんか。

詳しくは
議会事務局へ
TEL 42-2486



町民の「こえ」募集

議会を傍聴した感想や町議会へのご意見、議会だよりのご感想など議会へあなたの「こえ」をFAX・郵送でお寄せ下さい。

尚、お寄せ頂いたご意見・ご感想は議会だよりの町民サロンコーナーで匿名にて掲載させて頂く事がございますのでご了承下さい。

議会事務局 住所 〒054-8660
むかわ町美幸2-88
☎ 42-2486
Fax 42-4994

—是非、町民皆様の「こえ」をお聞かせ下さい。—

ここが聞きたい!!

Q&A

7人の議員から一般質問がありました。

※一般質問のコーナーは質問者によって作成しております。

Q 地域住民の意見反映は

A 最良の方法を制度化



山崎満敬議員 町民の意思・意見を幅広く聞くための現状と今後の確に町政に反映させる仕組みは。

竹中喜之町長 町づくり提案箱の取り組みとフォローアップ、行政の出前講座、パブリックコメントの強化、仮称タウンミーティング方式の対話の機会も拡充していきたい。

新たなものとして、アダプト制度を活用しながら、町民提案型事業の芽だし事業など、最良の方法を制度化して取り組んでいきたい。

山崎議員 町職員が町民と接した時に、アイデアや意見をいただけると思うが、課長会議の中で報告はありますか。

田所隆総務企画課主幹 毎月各グループ長から政策課題の提案をし、各職員からの意見を受けながら取り組みをしています。

山崎議員 町民からアイデアが来たという話は出ていますか。

渋谷昌彦副町長 現町長の意向もあり、違った形での課長会議も今後進めて、課長会議の活性化に向けて検討します。

Q 町職員のレベルアップは

A 意識改革をとおして

山崎議員 町長の施政方針「耕そう」では、地域に存在する資源や人材などの新しい芽を探し当て、掘り起こし、耕して育てるとあります。町職員も有能な人材がたくさんいます。

今後職員のレベルアップについての考えは。

竹中町長 町の人材育成基本方針に基づきながら、資質向上に取り組んでいます。

役場力を更に高めるため、相互補完関係によるレベルアップを図ります。

心のこもった接遇、チャレンジ精神も必要と考えています。

また、職員が職員をサポートする職場づくり、再任用制度を活用してベテランの職員による若手職員へのサポートする取り組みも考えています。

山崎議員 若い職員を発憤させる環境づくりはどのようになされるか。

竹中町長 日頃からの役場内の人間関係づくり、グループ内での情報交換も含め、役場職員のアフターファイブの地域活動とおとした中での意見交流、柔らかな中での風通しさを大事にして行きたいと思えます。



庁舎内の風景

☆言葉の解説

フォローアップ 出した指示、課せられて課題についてその達成状況や進捗結果などを検証分析し、さらなる指示や修正アドバイスを行うこと。

タウンミーティング 主に地域住民の生活に関わる事項を話題とする集会。

アダプト制度 行政が特定の公共財（道路・公園・河川など）について町民や民間業者と定期的に美化活動を行うよう契約する制度。

Q 新農業担い手支援事業（仮称）の内容は

A 政策実行計画の中で



中島議員 町魚に指定されているししゃもふ化事業の促進内容と高級魚マツカワの種苗放流事業の支援については。

竹中町長 ししゃもふ化場については、昨年度むかわ漁協が事業主体となり、ししゃもふ化場建設検討委員会を設置し協議しています。

ふ化場建設後の維持管理等に考慮し、建設予定地についても北海道開発局と協議を進めているところです。

マツカワ種苗浮流事業については、平成18年度から実施しているえりも以西栽培漁業振興推進協議会が毎年百万尾放流を行っている協議会に対し引き続き支援をしていきます。

Q 地域産業多角化事業の見直しは

A 町外に販売出来る商品開発、企業育成を図る

中島議員 町長の施政方針で地域活性化を図るため地域産業多角化事業のリニューアルを図る

と述べていますが、どのように変えていくのですか。

竹中町長 この事業は平成13年度に発足し、平成24年度に要領の見直しを図っています。

これまでの取り組みを検証し、アドバイザーを活用して平成27年度に向けて取り組みます。

中島議員 どれだけ行政投資効果を見込んでいますか。

今村繁吉産業振興課長 町外の方に向けた商品開発、販売につなげて行けるような企業を育成したいと考えています。

Q 恐竜発掘と観光振興は

A 観光振興につなげたい

中島議員 穂別稲里地区で恐竜化石の発掘調査が進められています。完全に発掘された場合8メートルくらいの世界的に例のない巨大な恐竜と言われています。

これについて展示方法あるいは、恐竜展示によってもたらされる観光宣伝効果をどのように考えていますか。

竹中町長 恐竜化石は、全身骨格が連結した状態で発見される

可能性が高く、世界的に貴重な財産になると言われています。

発掘調査に早くても3年、その後のクリーニングを経て学術発表までは6年といわれています。

博物館、地球体験館、つつじ山公園との連携による観光要素を含め、町全体で周辺の利活用について検討する新たな第一歩を踏み出したところです。

Q 老人クラブ活動拠点について

A 当面は現状維持を

中島議員 老人クラブ高砂会が平成22年より旧老人寿の家から介護予防センターに活動拠点を移しました。

デイサービスセンターと連携を目指した本施設と老人クラブの活動拠点とは双方の目的に鑑み、必ずしも妥当ではないと考えますが。

竹中町長 当面は現状での利用を維持したいと考えています。今後、高砂会からの要望があれば相談をしたいと考えています。

Q ふ化事業等の支援内容は

A 協議中です

中島勲議員 農業後継者の減少が顕著に進んでいます。新農業担い手支援事業の組織、規模、機能、総事業費をどのように想定していますか。

竹中喜之町長 今年度全体像を出すことはできませんが、営農相談などを活用しながら意見、要望を聞き、早期に実施できるように今後対応します。

中島議員 この事業の予算措置はいつ頃になりますか。

竹中町長 今後、直ちに政策実行計画を策定し、年末までにしたいと思います。



観光の要所の穂別キャンプ場

Q 今後の農業への支援策は

A 基金事業を継続



佐藤守議員 むかわ町の基幹産業である農業は、そ菜園芸施設など複合経営が中心となっています。昨年は施設園芸の販売額が20億円になっていますが今後の支援対策は、

竹中喜之町長 地域特性等を生かした農畜産物の維持発展を図るため、現在ある農業活性化推進基金事業を引き続き実施していきます。又新農業担い手支援事業も含め、国、道の政策制度等も注視しながら、対応していきます。

佐藤議員 5年後に減反政策の廃止が発表されましたが昭和46年から減反が始り45年もの経過の中、飼料米等の水田の復元は困難をきわめることから、現状

と対策を考え、行政、農協、改良区の特別プロジェクトチームを結成しては。

竹中町長 水田として使用されずに施設管理が行き届いていない圃場については水田への水張りは困難と思われます。今後の対応は、国の政策制度等も注視しながら課題解決に努めます。プロジェクトチームについては、既存の農業振興対策協議会で対応していきます。

鎌田晃産業振興課主幹 飼料米は、今年度100haの面積で10a当り最高14万2千円の計算となります。多収性の品種が北海道では知事特認の品種が示されてなく水の問題も含め、農業振興対策協議会等で協議を進めていきます。

佐藤議員 日胆管内の家畜数を考えるとむかわ町を拠点とした飼料米のサイレージ化施設の建設も考えては。

鎌田産業振興課主幹 飼料米については、事前の契約に基づい

て作付をしますのでサイレージ化という施設は今のところ考えていません。

Q 漁業振興基金の活用

A ししゃもふ化場建設に活用

佐藤議員 ししゃもふ化事業の促進と漁業振興基金の活用は。

渋谷昌彦副町長 合併前に2億円の基金を積んでいます。今後ししゃもふ化場建設に活用を考えています。

維持費については、現状施設のふ化場の維持程度は負担して頂きたいと思いますが、詳細については今後、規模、状況によつて変わってきますので漁協と協議をしていきます。

Q 化石による町の活性化

A 年度内にプロジェクトチームを結成

佐藤議員 予想以上の早さで人口が減少し、町はシャッター通りが多くなり、このままでは衰退の一途をたどることになります。今回の恐竜化石発見は、大変な観光資源でまちの活性化に大いに役立つと思うが、今後の

観光事業は。

竹中町長 恐竜化石の発見は、町全体の活性化へ向けビッグチャンスと捉えています。現在有志職員による自主研究グループにおいてさまざまな活用策を検討しています。

最終的な学術評価がされるには、発掘調査に3年、その後クリーニングを経て学術発表までに6年と想っています。

時期を逸しない中で具体的な調査研究が必要であると思います。今後、年度内にプロジェクトチームを作り戦略性を持った展開を進めていきます。

☆言葉の解説

サイレージ 牧草等を貯蔵し、発酵させた家畜のえさ。長期保存が可能となる。



トマトの管理作業

Q 具体的取組50の町民向け概要書を

A 概要を分かりやすく示します



野田省一議員 施政方針の概要書で具体的な取り組み50件が示されています。

それぞれの事業の開始予定時期、完了予定時期を示すべきです。

竹中喜之町長 いずれも任期4年間のうち実施する事業で実施の期間は課題の解析、効果的な手法を検討しまちづくり計画の第2次推進計画と中期財政フレームとの整合性を図りながら実施に努めます。

早期に着手できる事業については、スピード感を持って進め町民参加手続きが必要な事業などは、4年間のうち着実に前進できるように、進捗状況を管理しながら、計画性をもって実施していきます。

また、仮称ですが、政策の実行計画を策定し、具体的に工程表を示してその進行管理に努めます。

野田議員 町民向けの「今年の予算書」で事業計画を分かりやすく説明する予定は。

高田純市総務企画課主幹 予算は7月広報でお知らせする予定ですが、政策実施計画等の内容を詰めてお知らせするのは時間的にできません。

しかし、政策内容に基づいた本年度予算は、別な方法で知らせます。

野田議員 町民の協働ということを求めて行くのであれば、分かりやすく、繰り返し説明しなくては竹中町政を理解してもらえません。

分かりやすい施策の概要書などの今後予定は。

渋谷昌彦副町長 施政方針にあるように町民との協働というスローガンなので分かりやすさに

は、十分務めていきます。
7月広報で施策の概要等について分かりやすいように表記します。

野田議員 施政方針の共通キーワードに「むかわの底力でまちを耕します」と掲げています。特にどの事業で潜在するものを掘り起こし、資源や人材など新しい芽を探し出す原動力をどこに求めていきますか。

竹中町長 町全体を活性化させる地元を支える力、地元力を生かしていくための理念です。しかし、目に見えた耕す、たがやす方法として施政方針の芽だし事業は、町民提案型協働事業で地域活動をベースに全町民規模でのまちづくり事業を推進して行く中で、地域に潜在する地域資源というものを掘り起こしていきたくて考えています。

野田議員 私が注目していたのは「芽だし事業」で漠然と眺めているだけでは、新たな芽は発見されないと考えます。具体的な考えは。

渋谷副町長 町民の方から事業提案を頂いてプレゼンテーション方式のような形でお聞きし、

その中で実施出来るものは、くみ上げて行くようなことを想定しています。来年度の実施に向けた制度と考えています。

野田議員 これまでの地域協議会との関係性が施政方針では触れられていませんでした。地域協議会との今後の関係性について

の考えは。
竹中町長 地元力を高める協働の推進の原動力として今後も引き続き協議会を支援し、共に両地区共同事業の創出や地域参加型まちづくり事業など協働によるまちづくりの中核として、役割を担って頂きたいと考えています。



力をあわせて

Q 子育て支援の充実はどのように

A 子育て環境の充実を最重要課題に



大松紀美子議員 来年4月から、

子ども・子育て支援新制度が実施されます。町独自で保育や幼児教育、子育て支援の充実が可能になるなどの利点があります。①施政方針で保育料の負担軽減を述べていますが具体的には、②一時預かり保育や保育時間の見直しについて具体的には、③病時保育を実施すべきと考えますが見解は、④放課後児童健全育成事業（学童保育）の対象児童は小学6年生までを基本としています。運営時間の見直しや充実は、

竹中喜之町長 この4年間、子育て環境の充実を最重要課題と位置づけ取り組みます。

保育料の負担軽減は、平成27年4月より国の基準を限度に利

用者負担を定め、第3子の無料化など負担軽減に取り組みます。一時預かり保育は、昨年11月に行ったニーズ調査でも要望が高く実現に向けて取り組みます。保育時間の見直しについてもニーズ調査の結果要望が高く、実現に向け取り組みます。病時保育について、実施は困難と考えます。

大松議員 保育料ですが、第3子のみならず、全体的な負担軽減を図るべきです。

病時保育は、働く親にとって切実な問題です。子育て支援の充実を言うのであれば病時保育は実施すべきです。

奥村誠治町民生活課長 ニーズ調査の中で、保育料から病時保育まで要望する内容があります。

大松議員 多くの事業の実施が求められています。子ども・子育て支援事業計画作成や、条例改正はいつと考えていますか。

奥村町民生活課長 できるだけ

早くと考えていますが、今年度中になると考えています。

阿部博之教育長 平成27年度からの放課後児童対策の対象学年は小学6年生までです。

放課後児童クラブ事業と放課後子ども教室事業は、建築中の放課後子どもセンターで一体的に受け入れていく考えです。

萬純二郎生涯学習課主幹 児童クラブの時間延長は26年度から実施しています。27年度についても延長等の検討を行います。

大松議員 学童保育と子ども教室を一体的に実施することについて難しさがあると思いますが、萬主幹 詳細については今後の検討になります。

大松議員 人口増対策としても子育て支援の充実を図ることが必要です。各事業の現状からの後退ではなく、事業が発展する計画の策定を求めます。

地域版子ども子育て会議の設置が大切と考えますが、奥村町民生活課長 会議を設置し、充実を図る考えです。

Q 高齢者支援サービスに低所得者対策を

A 減免を調査研究します

大松議員 高齢者支援サービス事業の緊急通報システム、訪問サービスなど低所得者が安心してサービスを受けるために利用料の見直しを行う考えは、竹中町長 受益と負担の考えを基本に自己負担抑制に努めた制度になっています。

大松議員 平成18年度まで緊急

通報システムについては無料でした。無年金の方も安心して使えるよう何らかの対策があつてしかるべきと考えます。町内に無年金の方は100人以上います。

支援事業の減免規定のなかで無年金の方は特別な理由に認めることを検討すべきではないか、竹中町長 今後、条例の減免規定の中で、市町村民税非課税世帯の利用料の減免等について、調査研究します。



放課後、児童館で遊ぶ子どもたち

Q 特養老人ホームの待機者対策は

A 社会福祉法人との連携で行政を



津川篤議員 特養老人ホームの待機者の現状、将来推計及び待機者解消に向けた考えは。

竹中喜之町長 現在、町内に2つの老人ホームがあります。直近の待機者は85人で、町内在住者70人、町外在住者15人です。

将来推計は、現在取り組んでいる介護保険事業第6期計画（平成27年から平成29年）策定作業の介護保険サービス給付の推計作業の中で対応することになります。

待機者解消対策は、サービス利用見込み等のバランスと合わせながら、社会福祉法人との連携で必要に応じ行政支援を進めます。

津川議員 本町の65歳以上の人口の比率は、平成27年には40%近い数値が想定され、近い将来待機者が今以上に増えてきます。

町内の施設と協議しながら、行政の強い指導力で早急な取組が望まれます。

竹中町長 介護軽減策の一環として昨年12月から穂別診療所で短期入所サービスが利用出来るようになりました。待機者対策も含め、今後に向けて対応を進めて行きます。

奥村町民生課長 今後の医療のあり方、地域の病院の進め方について国が示しているものがあります。

一つは老健施設に一旦入り回復を待って自宅に帰るケースとまっすぐ自宅に帰り、在宅で介護サービスを受けるケースの二つがあります。今後は本町に二つの医療機関がある中で、病院治療と在宅での介護をいかに円滑に結んで行くかが大きな課題になってくるかと思われま

す。施設がどのような位置づけを持って行くべきかについては、

第5期計画で施設型の給付サービスが大きくなる見通しから利用料見直しを行ってきた経過もあるため、施設型サービスについては慎重に検討する必要があります。と事務方として考えています。

Q 学校給食実施計画に係わる経過認識は

A 経過の尊重と子育て環境の充実を図る施策として取り組む

津川議員 鶴川中央小学校改築と給食センター整備等の経過認識は。

竹中町長 平成23年6月には学校給食検討調査会で検討が開始されました。また改築と給食施設の合築メリットを検討するための基本設計費が追加されました。

昨年2月に学校給食を実施する旨の「むかわ町学校給食に関する方針」7月に「学校改築基本設計概要」11月に鶴川中央小学校改築と合築による給食施設整備を示した「むかわ町学校給食基本計画案」の議会説明が行われました。

給食基本計画案に関する意見交換会を実施し、広く意見を募集してこれら意見等への町の考

え方を付して公表し、給食実施への理解を得てきました。給食実施については、これまでの経過を尊重しながら、教育的効果あるいは教育環境の向上だけでなく、子育て環境の充実のための施策としても取り組む考えです。

阿部博之教育長 PTAの方々から強い要望を受けて、学校給食検討調査会で調査検討し、その結果を町長に早期完全実施を趣旨とした意見書を提出しました。町民の皆さんには検討調査会でアンケートを実施したこと、あるいは全員協議会で具体的手法についても説明したことで教育委員会の一定の説明責任は果たしていると認識しています。



大玉ころがし（穂別小学校）

Q 新体制における執行方針でのまちづくり計画は

A 継承、そして拡大、拡充を図ります



北村修議員 町政執行方針で基本的な流れは「むかわの底力」で「耕そう」で協働をキーワードとし、「まちづくり計画」を踏襲してとあるが、まちづくり計画での「むかわ力」を含め、計画との整合性は、
竹中喜之町長 政策の方針は、町民と協働の精神のもと、物、人、自然、産業を全て地域の資源とし、町を耕していく。そのもとに従来の方法や政策の良い部分は継承し、そして拡大拡充しながら幸福、福祉のために取り組んでいきます。

Q 要支援者の権利は守れるか

A 要支援者への対応が市町村となることへの懸念、財源面での不安がある

北村議員 見直しの中で、

- ① 要支援と判定された方の訪問通所などのサービスが保険外とされることは介護の申請権そのものがなくされ、安定的な介護サービスが受けられるのか。
 - ② 介護保険事業から外された要支援者へのサービスは、町が独自の実施となり、自治体間で大きな違いが出たり、サービスが受けられない事態が予想されませんが。
- 奥村誠治町民生活課長 国の総合事業案は、要支援者及び介護生活支援サービス事業の対象者を新しい総合事業の対象者にする計画です。
- 要支援者は訪問型、通所型サービスを利用可能となっています。懸念しているのは、実施主体が市町村になっていることです。

平成27年度以降、取り組める自治体からとされていますが非常に財源面での不安、サービスや担い手確保に直結してくるもので慎重に調査し、検討議論を重ねていきます。

竹中町長 実態をこれまで以上に把握しながら、サービスの低下につながるよう財源等を含めその確保に努めます。

Q 新設の農地中間管理機構で町の農地は

A 関係団体と連携して対応

北村議員 農地中間管理機構ができ、合わせて農業委員会の公選制が廃止となり、農民の立場にたった対応はどのように。
竹中町長 農業者の方々の意向地域の実態に留意し、関係団体と連携を密にして取り組みます。

Q 教育委員会制度の改正で教育の中立性は

A 教育現場が振り回されないように

北村議員 今回の教育委員会制度の改正は、教育委員会の独自性を無くし、行政の長が力を発揮できるなどの改正で教育の中立性が守られるのか、子どもの

教育が中心に教育が作られるのか心配されますが、
竹中町長 教育の政治的中立性について、教育委員会が合議制の執行機関として残されたことから、教育の政治的中立性、継続性、安定性は図られているものと捉えます。委員会は、父母

や地域住民の意向を反映出来るよう主体性を持って教育施策を透明なものにと考えます。

☆言葉の解説
農地中間管理機構 都道府県毎に設置し、耕作放棄地などの集約、リースを行う



高品質の牧草ロール

北海道町村議会議長会 議員功労者表彰受賞

北海道議会議長会から地方自治の発展に寄与貢献されたとして、4名の議員が表彰されました。6月定例会に三倉議長、野田副議長から表彰状が伝達されました。

【議員として15年以上】

写真の左から

・三倉英規議長

・野田省一副議長

・星正臣議員

・長谷川健夫議員 以上4名



平成25年度 むかわ町議会活動状況

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの活動状況です。
※今年度より委員会が再編成されました。

	開催日	出席者数	質問者数	一般傍聴者
5月臨時会	5月23日	13	—	1
6月定例会	6月19日	15	3	3
7月臨時会	7月22日	15	—	0
9月定例会	9月18日・19日	16	7	3
10月臨時会	10月7日	12	—	0
12月定例会	12月12日・13日	16	3	9
1月臨時会	1月20日	15	—	0
2月臨時会	2月1日	14	—	2
3月定例会	3月10日	15	0	12

・総務文教常任委員会↓総務厚生文教常任委員会
・産業厚生常任委員会↓産業建設常任委員会となります。
(委員会構成委員は18ページ)

(注)議長は、⑤⑥⑧を除く委員会について構成員になってはいない。
副議長は、①②⑦の委員会の構成員になってはいない。
委員会及びその活動は同日開催、実施がある。

	会議名	委員数	開催日数	出席率	出席日数	
					議長	副議長
委員等	①議会運営委員会	6人	14日	97.6%	13	13
	②総務文教常任委員会	7人	9日	82.5%	8	0
	③産業厚生常任委員会	8人	12日	92.5%	10	12
	④議会広報委員会	7人	11日	90.9%	5	11
	⑤決算審査特別委員会	14人	4日	96.4%	4	4
	⑥地域医療の充実・確保に関する調査特別委員会	15人	2日	87.1%	2	2
	⑦議会改革特別委員会	7人	10日	83.7%	10	10
	⑧全員協議会	16人	8日	90.0%	8	8
	出席日数合計	—	70日	—	60日	60日
その他の活動	調査研修会等	—	6日	—	3	1
	陳情要望	—	0日	—	4	0
	公共団体等の会合	—	2日	—	10	2
	その他	—	8日	—	84	8
	活動日数合計	—	16日	—	101日	11日
	総合計	—	83日	—	161日	71日

議会の構成

4月25日に開催した、平成26年度第3回臨時会で、議会運営委員会、常任委員会、むかわ町監査委員、一部事務組合議会議員が決められました。

【議会運営委員会（定数6）】

- 委員長 三上純一
- 副委員長 山崎満敬
- 委員 佐藤守臣
- 星正臣
- 長谷川健夫
- 津川篤

議員相互間において十分な議論を尽くしながら、議員活動の公開を徹底すると共に町民への説明責任を果たします。

【総務厚生文教常任委員会（定数7）】

- 委員長 津川篤
- 副委員長 長谷川健夫
- 委員 山崎満敬
- 中島勲
- 大松紀美子
- 山崎真照
- 木下隆志

子ども・子育て支援新制度計画策定をはじめ、身近な課題が多くあります。所管事務調査の充実を図り、町民の福祉向上を目指します。

【産業建設常任委員会（定数6）】

- 委員長 佐藤守
- 副委員長 三上純一
- 委員 星正臣
- 小坂利政
- 北村修
- 野田省一

震災後、人と資材の流れが大きく変わり、むかわ町も例外ではなく、課題解決に向け力を合わせて頑張ります。

【議会広報委員会（定数7）】

- 委員長 山崎満敬
- 副委員長 星正臣
- 委員 佐藤守臣
- 中島勲
- 大松紀美子
- 三上純一
- 野田省一

議会だよりは議会の顔です。町民に読んでみようという気になってもらうことがまず必要です。読者の立場に立った紙面の充実を心がけ、親しまれる議会だよりになりますようにします。

【むかわ町監査委員】

- 中島勲

行政監査委員として、法令及び条例規則に従い、自らの判断と責任において誠実かつ厳正に監査業務を遂行する所存です。

一部事務組合議会議員

- 胆振東部消防組合 山崎満敬（副議長）・長谷川健夫
- 胆振東部日高西部衛生組合 星正臣（議長）・木下隆志
- 平取町他2町衛生施設組合 大松紀美子・山崎真照（監査委員）・小坂利政

発行：むかわ町議会 〒054-1866 勇払郡むかわ町美幸一丁目八番地
 編集：議会広報委員会 〒054-1866 勇払郡むかわ町美幸一丁目八番地
 印刷：清文堂印刷株式会社 〒054-1866 勇払郡むかわ町美幸一丁目二番地